

政策シート

(政策名) 子どもが健やかに育つ環境づくり
(予算費目名) 次世代育成費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 子どもを育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

◇政策の概要

子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を行うことで、子育てに対する不安感や負担感を軽減し、子育てがしやすく、子どもが健やかに育つ環境を整える。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	43,749
	決算	
	事業費 (A)	1,529
	人件費 (B)	42,220
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
手紙コンクール応募数(点)	点	3,300	目標	3,300
			実績	
特定教育・保育施設等への指導・監査訪問率(%)	%	100	目標	100
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	家族ふれあい事業				3,162	782	0.3			0.1	
2	次世代育成運営経費				40,587	747	5.2		1.0	0.3	
計					43,749	1,529	5.5	0.0	1.0	0.4	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 家族ふれあい事業

◇事業目的・事業対象

家族の絆や家庭の役割、親子のふれあいについて考えることを通して、家庭教育の重要性についての市民の理解と関心を高め、家庭教育を見直す機会を提供する。

◇事業の概要

【家族の絆やふれあいの重要性に対する市民の理解を深めるための事業】

- ・家族への手紙コンクール

【孫育てをがんばるシニア世代の応援事業】

- ・祖父母と孫の交流体験事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S57	—	一般会計	自治事務(その他)	—	—	—

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	782
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	782
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		2,380
人工	正規	0.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.1

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
手紙コンクール応募数(点)		3,300			3,300

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 次世代育成運営経費

◇事業目的・事業対象

認可外保育所や特定教育・保育施設等を対象に、指導・監査業務を行う。また、次世代育成課における児童福祉一般事務を実施することを目的とする。

◇事業の概要

【部内及び他部局との総合調整】

- ・部の予算、決算等のとりまとめ
- ・社会福祉審議会児童福祉専門分科会の開催

【次世代育成課の一般事務】

【指導・監査業務】

- ・認可外保育所への指導・監査業務
- ・特定教育・保育施設及び特定地域型保育施設への指導・監査業務

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
-	-	一般会計	自治事務(その他)	児童福祉法、子ども・子育て支援法等	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	747
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	747
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		39,840
人工	正規	5.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	1.0
	非常勤	0.3

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
特定教育・保育施設等への指導・監査訪問率(%)		100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

政策シート (政策名) 子どもが健やかに育つ環境づくり

(予算費目名) 子育て支援費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 子どもを育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

◇政策の概要

少子化や核家族化が進む中、親の子育てに対する不安感や負担感を軽減するため、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を行い、子どもの健やかな育ちを促進する。

◇政策のコスト (千円)

◇政策のコスト (千円)		H27
年関係費(A+B+C)	予算	478,148
	決算	
	事業費 (A)	428,831
	人件費 (B)	49,000
	報酬 (C)	317

◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
子育て支援ひろばの実施数(箇所)	箇所	25	目標	24
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	子育て家庭支援事業	○	○		324,676	298,776	3.3			1.0	
2	発達相談支援事業		○		151,621	128,904	3.2				317
3	子育て支援運営経費(一般諸経費のみ)				1,851	1,151	0.1				
計					478,148	428,831	6.6	0.0	0.0	1.0	317

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 子育て家庭支援事業

◇事業目的・事業対象

子育てに対する親の不安軽減や子どもの健やかな育ちを支援するために、児童とその保護者、妊婦に情報提供や支援を行う場を提供し、地域全体で子育て支援を推進する。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.31】

- ・地域子育て支援拠点事業
子育て支援ひろば24箇所、児童館4箇所
- ・子育て情報センター管理運営事業
浜松市子育て情報センターの管理運営、ファミリーサポートセンターの運営、子育て情報サイト「ぴっぴ」の運営、父親と母親を対象とした子育て教室の開催
- ・地域子育て推進事業
中山間地域親子ひろば事業(水窪・龍山・佐久間・春野)、地域つどいのひろば事業
- ・児童遊園等整備支援事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H6		一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)	児童福祉法	○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	298,776
	決算	
	国・県支出	164,388
	市債	
	その他	3,953
	一般財源	130,435
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		25,900
人工	正規	3.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	1.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
世代を越えて集うことができる子育て支援ひろばの設置数(箇所)	31	24		25	25

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 子育て家庭支援事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
31	子育て支援ひろば24箇所開設。	子育て支援ひろばを1箇所増設、25箇所開設。	子育て支援ひろば25箇所開設。	子育て支援ひろば25箇所開設。

事業シート (事業名) 発達相談支援事業

◇事業目的・事業対象

乳幼児期から就学、成人期に至るまでの発達障がいのある子どもの相談支援体制を整備し、自立した社会生活が送れるようにする。また、発達障がいの疑いのある子どもとその保護者が、早期療育を経験する中で、子どもにとって適切な働きかけができるよう支援する。

◇事業の概要

- 発達障害者支援センター運営事業
浜松市発達相談支援センター「ルピロ」の運営
- 発達障害者支援人材育成事業
保育園・幼稚園等に通う発達障がい(疑い)のある子どもを適切な支援に結びつけるために園職員を育成
- 発達支援広場事業
発達支援広場10会場の運営
- 発達障害者支援体制整備事業
発達障害児者の支援体制の整備、子育てサポートファイルの作成

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H20		一般会計	自治事務(法令義務)	発達障害者支援法	—	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	128,904
	決算	
	国・県支出	23,659
	市債	
	その他	
	一般財源	105,245
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		317
人件費 (千円)		22,400
人工	正規	3.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
発達支援広場会場数(会場)		10			10

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 子育て支援運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,151
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	1,151
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

政策シート

(政策名) 子どもが健やかに育つ環境づくり
(予算費目名) 家庭福祉費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 子どもを育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

◇政策の概要

安心と喜びをもって子育てができる社会の実現を目指し、子育て支援策を推進する。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	17,551,924
	決算	
	事業費 (A)	17,510,904
	人件費 (B)	41,020
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
乳幼児医療費助成件数(件)	件	650,000	目標	772,000
			実績	
小・中学生医療費助成件数(件)	件	565,000	目標	671,000
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	家庭福祉支援事業				16,869,947	16,834,527	4.5			1.4	
2	番号制度対応・システム再構築事業				258,277	253,377	0.7				
3	子育て世帯臨時特例給付金給付事業				413,700	413,000	0.1				
4	交通遺児等基金積立金				10,000	10,000	0.0				
計					17,551,924	17,510,904	5.3	0.0	0.0	1.4	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 家庭福祉支援事業

◇事業目的・事業対象

児童手当等の支給や医療費助成により保護者の経済的負担を軽減し、子どもを心身ともに健康に育てることを目的とする。

◇事業の概要

- ・乳幼児医療費助成事業
0歳から就学前までの児童の入院及び通院における保険診療に係る自己負担分の一部を助成
(入院:1日500円、通院:1回500円)
- ・小・中学生医療費助成事業
市内の小・中学生の入院及び通院における保険診療に係る自己負担分の一部を助成
(入院:1日500円、通院:1回500円*時間外診療、夜間救急、休日当番医の日を含む休診日の診療は助成対象外)
- ・児童手当支給事業
中学校修了前の児童を養育する者に対し児童手当を支給
支給月額 3歳未満 一律1万5千円 3歳～小学校修了前 第1子、第2子:1万円 第3子以降:1万5千円
中学生 一律1万円
所得制限以上 一律5千円(特例給付)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S49		一般会計	法定受託事務 自治事務(その他)	児童手当法等	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	16,834,527
	決算	
	国・県支出	12,160,205
	市債	
	その他	
	一般財源	4,674,322
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	35,420
人工	正規	4.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	1.4

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
乳幼児医療費助成件数(件)		772,000			650,000
小・中学生医療費助成件数(件)		671,000			565,000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 番号制度対応・システム再構築事業

◇事業目的・事業対象

平成29年7月の個人番号制度の国・地方公共団体等との情報連携開始に向け児童福祉システムの再構築と既存システムの改修を行うもの。

◇事業の概要

- ・児童福祉システム再構築
番号制度対応・ホストシステム廃止によるシステム再構築
- ・こどもシステム改修
番号制度対応システム改修

システム構築及び保守のため27年度から33年度までの債務負担行為を設定
 (27年度～33年度限度額 1,138,828千円)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H27	H33	一般会計	自治事務(その他)	番号法等	—	—

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	253,377
	決算	
	国・県支出	18,241
	市債	
	その他	
	一般財源	235,136
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		4,900
人工	正規	0.7
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 子育て世帯臨時特例給付金給付事業

◇事業目的・事業対象

消費税率引き上げの影響等を踏まえ、子育て世帯に対し臨時特例的な給付措置を行うもの。

◇事業の概要

・子育て世帯臨時特例給付金の支給

支給対象者 平成27年6月分の児童手当(特例給付を除く)の受給者及び要件を満たすもの
 支給対象児童 支給者の平成27年6月分の児童手当(特例給付を除く)の対象となる児童
 臨時福祉給付金対象者等を含む
 支給額 対象児童一人につき、3,000円

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H26	H27	一般会計	自治事務(その他)	子育て世帯臨時特例給付金支給要領等	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	413,000
	決算	
	国・県支出	413,000
	市債	
	その他	
一般財源		
一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
給付金支給児童数(人)		108,000			

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 交通遺児等基金積立金

◇事業目的・事業対象

交通遺児等の福祉の向上を願って寄せられる篤志家からの寄付金を活用し、交通遺児等の福祉の向上を図る。

◇事業の概要

篤志家からの寄付金を浜松市交通遺児等福祉事業基金へ積み立てる。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S46		一般会計	自治事務(その他)	浜松市交通時事等福祉事業基金に関する条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	10,000
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	10,000
	一般財源	
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	
人工	正規	0.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み